

1. 新型コロナウイルス感染防止のため開催を中止

令和2年3月に開催を予定していた第8回運営推進会議は、市からの指導もあり延期していたが、感染終息が見込めないことから中止とし、資料を送付して質問や意見を受けることとした。

2. 報告内容

(1) 職員の異動

法人全体での異動に伴い、デイサービスのスタッフも一部入れ替えがあったため、異動が紹介されている「いきがい通信」を添付した。

(2) 認知症対応型通所介護事業の休止

現在は「地域密着型通所介護事業」と「認知症対応型通所介護事業」を行っていることで人的な負担が増大している一方、認知症の利用者が大幅に減少していることから、5月1日より認知症対応型通所介護事業を休止することとした。

また、これに伴い送迎の負担軽減を図るため、利用対象範囲を絵鞆町から寿橋（中島側）までのエリアに限定した。

(3) 新型コロナウイルス感染防止対策

毎日、自宅に迎えにいった際、体温を測り咳の有無など体調面を確認し、さらにデイ到着時には手洗い、消毒などの対応をとっている。

(4) 職員研修

毎月1回、法人全体で合同研修を実施しており、デイサービスのスタッフも参加している。

最近実施した研修テーマは「感染症について」「リスクマネジメントについて」「認知症の方の自立支援とせん妄のケア」等である。

(5) 行事の開催状況

「秋のまんぷく昼食会」「もちつき会」「新年会」「豆まき&お寿司パーティー」などを多数の写真で紹介。

(6) 事例報告

要介護3の81歳の女性で週3回デイを利用。

平成30年8月に腰椎破裂骨折や突発性骨増殖症などで自宅で動けなくなり救急搬送される。退院後、自宅での入浴が困難なため令和元年7月からデイサービスいきがいを利用。

当初は送迎時もデイのフロアでも車椅子対応であったが、歩行訓練やゴムによるトレーニングなどを行い、さらに自宅でも訪問リハビリを週2回行っていたこともあり半年ほどで歩行器の使用となった。

現在も送迎時やデイのフロア内も歩行器と杖を使用して歩行されている。今後も身体機能の向上を目指して様々な機能訓練を実施していきたい。

<報告に対する質問・意見>

1. 認知症対応型通所介護事業を休止することだが廃止の可能性は？

(答) 休止期間は1年間であり、その間に利用者の状況や収支面などを十分勘案し、事業実施が今後とも難しいと判断された場合は廃止せざるを得ない。

2. 利用者の対象範囲を狭める理由としてはスタッフの負担軽減のためか？

(答) 休止によりスタッフも減少する中で、白鳥台や水元方面へには時間がかかるなど対応が難しいことからやむを得ず狭めたところである。

3. 事例報告として、機能訓練によって車椅子が不要になったことは喜ばしく、スタッフのみならず利用者にも励みとなるものである。(意見)

(説明) デイサービスでの訓練のほか、デイサービスのない日でも別の機能訓練を行うなど、本人が意欲的に取り組んだことが大きな要因と思われる。

1. 新型コロナウイルス感染防止のため開催を中止

令和2年3月の開催を中止したのに引き続き、感染終息が見込めないことから9月の開催についても中止とし、資料を送付して質問や意見を受けた。

2. 報告内容

（1）職員の異動

5月1日付で看護師1名採用

（2）新型コロナウイルス感染防止対策

毎日、自宅へ迎えに行った際は検温し、咳などの症状がないかを確認、さらに到着時には手の消毒に加え手洗い、うがいを行う。

また、デイサービス終了後には各テーブルや椅子、洗面台やトイレなどを消毒し、送迎車両についても常に換気を行い車内の消毒にも努めている。

（3）職員研修

毎月1回、法人全体で合同研修を実施。ただし、感染防止で3密を避けるため4月及び5月の研修は中止とした。

①6月25日 「法令順守について」

②7月20日 「高齢者虐待及び不適切ケアの防止について」

③8月28日 「安全に食事が摂れる食支援について」

④9月25日 「苦情・クレーム処理と対応」

（4）行事の開催状況

8月の「夏祭り」や9月の「まんぷく祭り」を写真で紹介。

*毎年実施していた花見と外食レクは感染防止のため中止とした。

(5) 創作活動

個々にパズルや数独、間違い探し、塗り絵などを楽しんでおり、また大きな貼り絵も複数の人でやっている。さらに板を切ってドミノ作りにも挑戦している。

(6) その他

これまでストローを使用する方は自分で用意していたが、用意のない人からも要望が出るようになったため1本1円を徴収することとなった。また着替えたものを持ち帰るためのビニール袋も実費として小2円、大5円を負担いただくこととした。

<報告に対する質問・意見> なし

1. 新型コロナウイルス感染防止のため開催を中止

令和2年3月及び9月に引き続き、感染防止のため3月の開催についても中止とし、資料を送付して質問や意見を受けた。

2. 報告内容

(1) 運営体制の変更

2021年1月1日より下記のように運営体制を変更した。

- ①要支援者を中心とした利用形態とするため、要支援者は月・火・木・金の週4日、要介護者は水曜日のみ週1回となる。
- ②利用定員を15名以下とすることで職員配置も2名減となり人件費の縮減が図られるとともに、2名の職員を不足しているケアハウスへ投入できた。
- ③サービス提供時間は要支援者も要介護者も同じ9時から14時30分までとする。

(2) 認知症対応型通所介護事業の廃止

休止中の標記事業については検討の結果、再開は極めて難しいと判断し本年4月末をもって廃止とする。現在利用中の7名については、引き続き水曜日に利用される方が3名、その他4名は複数回の利用を希望しているため他の事業所に移行することとなった。

(3) 職員の異動

1月1日付で介護福祉士1名がケアハウス絆へ、看護師1名がケアハウスふれあい母恋へ異動となった。

(4) 新型コロナウイルス感染防止対策

- ①利用者の検温、手洗い、うがい、消毒はもちろん、職員についても就業前に検温と体調確認を行い、会議についても3密を避ける形で行っている。
- ②利用者の座るテーブルに飛沫防止用のアクリル板を設置するとともに、食事や入浴時以外はマスクを着用してもらっている。
- ③デイの終了後にホールやトイレなどの消毒を行い、送迎車についても換気と消毒を行う。
- ④マスクやプラスチック手袋、消毒液の在庫は十分あるが、使用頻度が高いため定期的な購入を行っている。

(5) 職員研修（法人内合同研修）

- ①令和2年11月26日 「リスクマネジメントと事故防止」
- ②令和2年12月21日 「認知症ケアと虐待防止について」
- ③令和3年 1月21日 「ケアプランと介護職員の役割」
- ④令和3年 2月22日 「デイサービスの機能と役割」
- ⑤令和3年 3月22日 「ケアハウス及び特定施設とは」

(6) 行事の開催状況

レク風景、食事メニューの一例、ドミノ作り、装飾品作り、味覚パーティー、鍋パーティー、クリスマス、餅つき会、新年会、豆まき、5年及び10年利用者への感謝状贈呈式などを多数の写真で紹介。

<報告に対する質問・意見> なし